

生涯教育研修活動報告書

生理検査研究班

- 1 実施日時：2024年4月28日(日) 13時00分～16時00分
- 2 会場：Web開催 教科・点数：専門教科－20点
- 3 主題：令和5年度 埼玉県医師会臨床検査精度管理調査 画像サーベイ報告会(生理)
- 4 講師：報告1：心電図
講師：工藤 淳子（学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター）
講師：南雲 涼太（埼玉県済生会川口総合病院）
報告2：呼吸機能
講師：武藤 由里子（医療生協さいたま生活協同組合 埼玉協同病院）
報告3：脳波
講師：福地 聡子（医療法人社団武蔵野会 TMG あさか医療センター）
報告4：心臓超音波
講師：南雲 涼太（埼玉県済生会川口総合病院）
報告5：腹部超音波
講師：小宮山 英幸（医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院）
講師：石丸 直（埼玉医科大学病院）
報告6：乳腺超音波
講師：横尾 愛（川口市立医療センター）
報告7：血管超音波
講師：野村 和弘（埼玉医科大学病院）
- 5 協賛：なし
- 6 参加人数：会員 32名 賛助会員 0名 非会員 0名
- 7 出席した研究班班員：南雲涼太、工藤淳子、横尾愛、野村和弘、新井雅人、松平悠、島内一輝
- 8 研修内容の概要・感想など
2023年度に実施した「埼玉県医師会臨床検査精度管理調査 画像サーベイ」について結果報告および設問の解説をおこなった。本サーベイは前年度までは「埼臨技 生理検査研究班 Web

サーベイ」として開催していたが、本年度より埼玉県医師会臨床検査精度管理調査へ移行となり、施設ごとの評価を実施するよう変更となっている。

サーベイは正答率 80%を目標に全 25 問の出題であったが 6 問が 80%を下回った。本サーベイでは原則正答率 80%未満のものを評価対象外としておりそのうち 5 問が評価対象外とされた。「発汗によるアーチファクトとその対応」を問う脳波の設問は、正答率 75%と 80%に満たなかったが、アーチファクトへの対処は技師として知っておくべき知識であることから評価対象となった。心電図の設問では正答が複数考えられることからこちらも評価対象外とした。正答率でみると脳波が 3 問中 2 問、腹部エコーは 6 問中 3 問が 80%を下回り、正答率が比較的低いように感じた。

今年度のサーベイより施設ごとの評価を実施したことから、より評価が詳細となり ISO15189 をはじめとする各施設の精度管理業務の一助になったと考えられる。反面、評価対象外となった問題も多く見受けられ、問題の難易度調整が改めて必要である。これらのことを課題とし今後の研究班としての活動に役立てたい。

提出日：2024 年 4 月 28 日

文責：新井雅人